

秋田県沖合域の水温状況 (令和7年11月)

漁業調査指導船「千秋丸」により10月30日から31日にかけて行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

表 層	「やや低い」～「やや高い」の水温です。(平年との水温差平均: +0.3℃)
50 m層	「はなはだ低い」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均: +1.2℃)
100m層	「はなはだ低い」～「かなり高い」水温です。(平年との水温差平均: +0.9℃)
200m層	「かなり低い」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均: +1.3℃)
300m層	「やや低い」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均: +0.8℃)

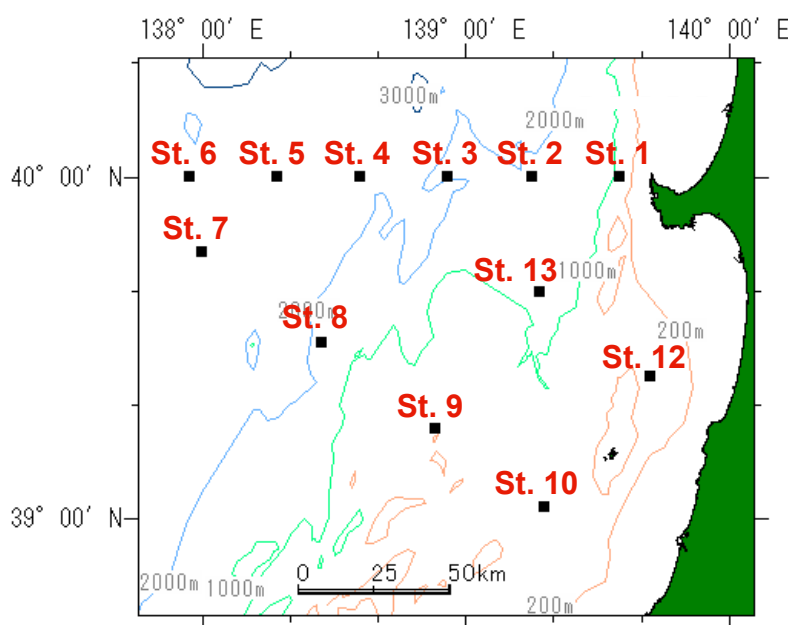


図1 調査船千秋丸による観測定点 (St. 1～13)

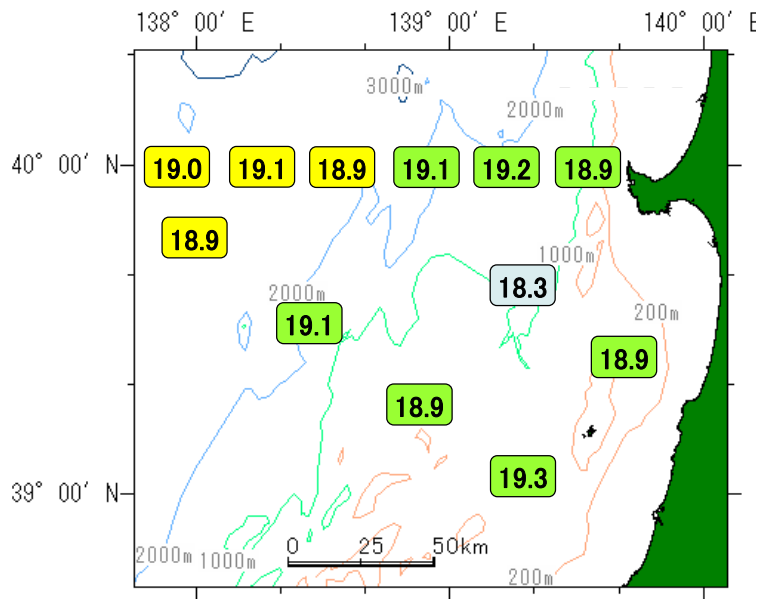
表 水温の評価区分

評価	偏差※	出現確率
はなはだ高い	+200以上	約22年以上に1回
かなり高い	+130 ～ +200	約7年に1回
やや高い	+60 ～ +130	約3年に1回
平年並み	±60	約2年に1回
やや低い	-60 ～ -130	約3年に1回
かなり低い	-130 ～ -200	約7年に1回
はなはだ低い	-200未満	約22年以上に1回

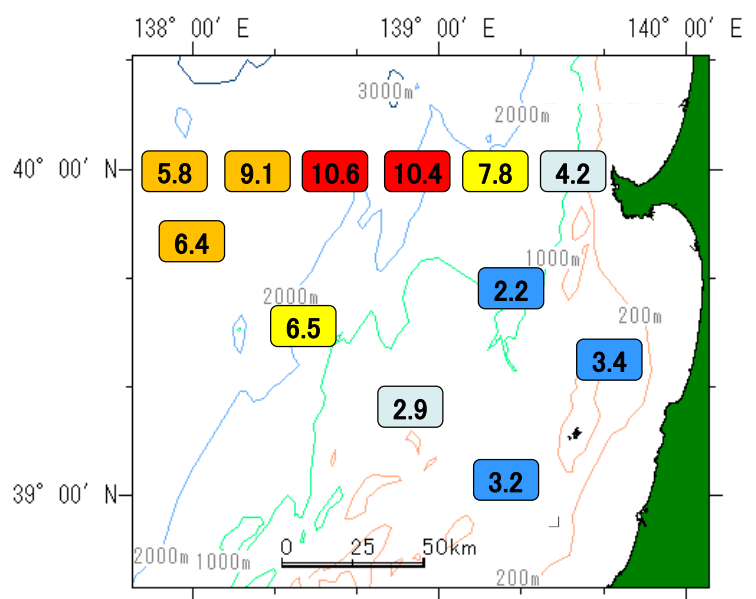
※偏差 = (観測値 - 平年平均値) / 平年標準偏差 × 100

平年 = 過去30年間 (1995～2024年)

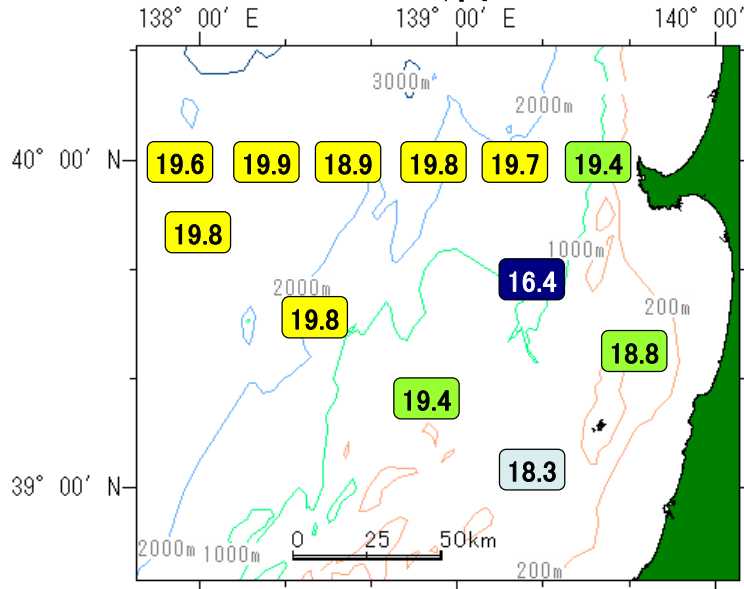
<表層>



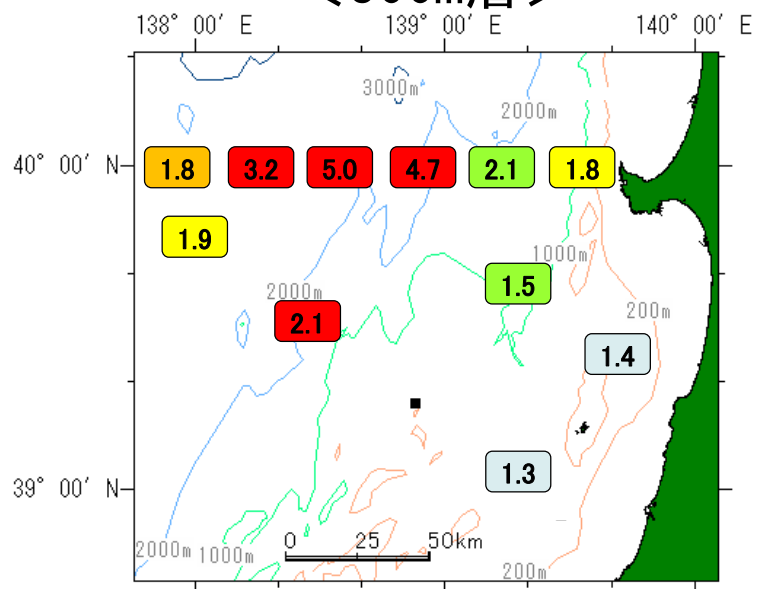
<200m層>



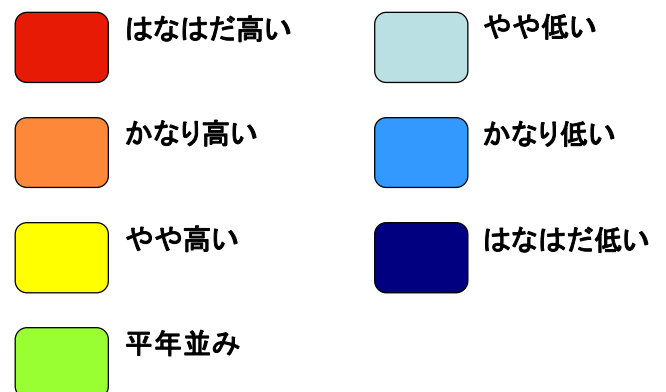
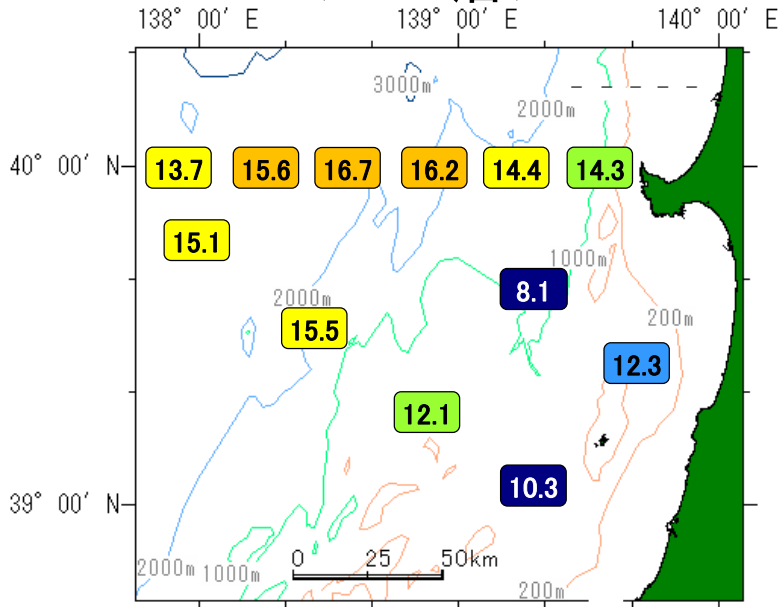
<50m層>



<300m層>



<100m層>



<図2 各層の水溫観測値(°C)と評価>